

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年9月1日(2016.9.1)

【公開番号】特開2015-84780(P2015-84780A)

【公開日】平成27年5月7日(2015.5.7)

【年通号数】公開・登録公報2015-030

【出願番号】特願2013-222886(P2013-222886)

【国際特許分類】

A 6 1 H 23/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 H 23/02 3 8 6

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月15日(2016.7.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

平行な軸回りに回転駆動される複数の回転体(14)を備え、
各回転体(14)には、肌面に押圧刺激を付与する少なくとも1個の押圧体(15)が設けられており、
回転体(14)が駆動軸(20)に装着されており、
隣接する駆動軸(20)どうしがフレーム(51)で回動自在に軸支されており、
隣接する回転体(14)およびフレーム(51)が、隣接相手側の駆動軸(20)を回動中心にして回動できることを特徴とする美容機器。

【請求項 2】

各駆動軸(20)には、回転体(14)に回転を伝動する受動ギヤ(21)が設けられており、
駆動機構(13)は、受動ギヤ(21)と、隣接する受動ギヤ(21)間に配置されて噛み合い連動するカウンターギヤ(22)とを含み、
受動ギヤ(21)の回転軸心と、駆動軸(20)の軸心(P)とが一致させてあることを特徴とする請求項2に記載の美容機器。

【請求項 3】

各回転体(14)は、駆動機構(13)で同一方向へ回転駆動されていることを特徴とする請求項1または2に記載の美容機器。